

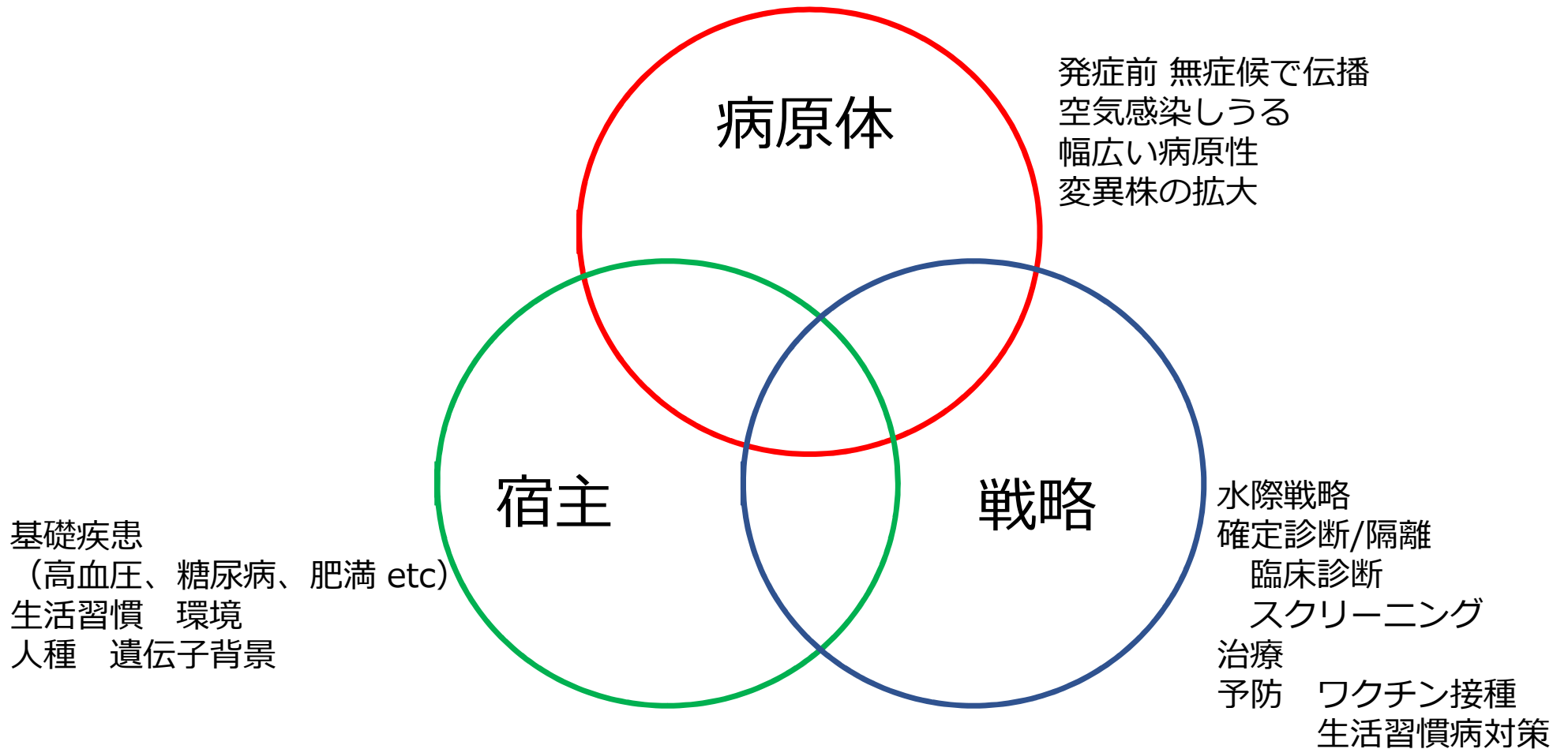
資料 4

成田先生 提供資料

(沖縄におけるCOVID-19対処法等について)

沖縄におけるCOVID-19対処法

PHS (pathogen 病原体, host 宿主 and strategy 戦略) アプローチ



沖縄におけるCOVID-19対処法

PHS (pathogen 病原体, host 宿主 and strategy 戦略) アプローチ

	問題	評価	計画
病原体	発症前 無症候にて伝播 感染経路（飛沫、接触） 病原性 変異株（オミクロンBA.5）	発症前陽性者の認識不足 空気感染の認識不足 軽症から重症まで幅広い 新規変異株の報告あり	基本的感染対策の実施 マスク、手指衛生 沖縄県での積極調査体制確立
宿主	基礎疾患 生活習慣/環境（密の状態） 人種/遺伝子 社会/経済的問題	コントロール不良（罹患者） 食事・運動・喫煙 一般的ではないが知見あり (Zeberg H, Pääbo S. Nature. 2020) 外国人労働者問題など	生活習慣再考(減量、禁煙) ワクチン接種（肺炎球菌、インフルエンザetc） 文化的背景に配慮し支援
戦略	水際：発症前陽性者を捕捉 確定診断 / 隔離 臨床診断 スクリーニング 大規模スクリーニング 治療 予防 基本的感染対策 ワクチン 環境整備（換気etc）	希望者のみ検査実施 ワクチン接種有無の確認なし 充足 ほぼ充足 未整備 重症化回避（指針あり） 継続 接種率 全国最低	渡航前検査陰性を確認 ハイリスク群へのスクリーニング 検査システムの構築 離島支援体制強化 ワクチン目標設定 エアロゾル・空気感染対策支援 迅速なクラスター対策

沖縄、ハワイ、台湾におけるCOVID-19防疫比較

	沖縄 (県)	ハワイ (州)	台湾 (中華民国)
人口	1,467,800 (Jun 1, 2022)	1,433,336 (2022)	23,904,336 (Jul 6, 2022)
渡航前検査	希望者のみ	陰性証明不要 (Jun 12 2022) 日本帰国時 出国72時間前陰性証明必要	渡航前2日以内の陰性証明必要
水際対策	受検要請のみ	国内線：不要 国際線：ワクチン接種証明要 ワクチン未接種者 検査施行 (入国後3-5日)	Level 3 alert 不必要の渡航禁止
渡航後観察期間	必要なし	ワクチン未接種者入国後5日間	10日間ホテルあるいは自宅滞在 違反者には罰金 氏名公表 NT\$100,000-1,000,000 (¥35万-350万)
滞在中のマスク着用	規則なし	不必要 医療機関では必要	必要 伝染病対策法 違反者には罰金あり NT\$3,000-15,000 (US\$105-525)
累計陽性者/死亡者	291,778/ 497 (Jul 17, 2022)	309,561 / 1,496 (Jul 13, 2022)	4,264,788 / 8,176
陽性者/日 人口100万人あたり (直近7日間平均)	3,284 2,237.4 (Jul 17, 2022)	558 389.3 (Jul 8, 2022)	26,611 1,115.3 (Jul 17, 2022)
検査数/日 (週平均)	1,313 (Jul 17, 2022)	3,146 (Jul 11, 2022)	66,932 (Jun 22, 2022)
検査陽性率	21.7 % (Jul 17, 2022)	13.8% (Jul 11, 2022)	78.2% (Jun 22, 2022)
ワクチン接種率 (3回/completed)	46.06% (Jul 12, 2022)	76.7% (Jul 6, 2022)	83.0% (Jul 16, 2022)

COVID-19 第7波に向けての提言

ワクチン接種：高齢者・医療従事者の4回目接種推進

接種率目標を期限付きで達成する

市町村毎の接種率を毎日公表する

検査体制：抗原検査キット配布を推進 無料検査体制の維持と拡大

発熱外来：総合病院救急外来の負担軽減目的にて新たに設置

水際対策：渡航者のワクチン接種者/PCR陰性確認者の認証を全県で行う
小規模島嶼地域：より「強い推奨」が必要

対策の指南：海外（米国ハワイ、台湾他）既存ネットワーキング駆使する
沖縄県ホームページの疫学情報公開 米国ハワイ州を参考に

メッセージ：観光客や帰省者のみならず県民に十分な医療が提供できない
緊急事態であることを伝える